生き生きとした

一つの

ほとの興味の

、それは新しい方面を切り開いた啓蒙的書物で
書として、実に比類なき書物である。無限ということを近代の科学的思惟
教育の中心に据えた。人間生活の営みから
いろいろの問題を取り上げ、新
しい問題の問題に、「物事を深内的に考
えるとは、どういうことか」ということを
教えている。

探偵は面白く、

この書物の愛読者
自分の血となり肉となるよう
に、若い人々に強く訴えている。
若い青年の問題、恋愛
の問題、

生命

若い読者諸君に対して、
心から
年

この書となるであろうことを、
可能性が十分
の書物である。

生命の問題を、読者の血肉となるように、強く訴えている。

自己教育の書物である。

中央公論社出版文化研究室

無限という事を現代の数学ではどう取扱うか。それを一つの問題を中心に、いろいろ問題を物事を学問的に考えるとはどういうことかを、生き生きと人間生活と関係させながら、でく解り易く、例からとり上げて、面白く、自分の血となり肉となるように、説かれている。

啓蒙的な数学書として、ほんとうに

これは

珍らしい比数の多い本である。

方面を開拓した、切り

こういう書物を年少の時代に

一度は読んでおく方がいいと思う。

てういう書物の読者の中からい、私は英才の出現を期待したい。

十年代

物事を

学問的に考えるとは、どういうことか。

中央公論社出版文化研究室